

今年も10月・11月の2ヵ月間を生涯学習月間と位置づけ「都留いきいきフェスティバル」を開催します。市民の皆さんに文化・芸術・スポーツなどに関心を持っていただき、いつでも自由に学び、学んだことを生活に活かすきっかけを作っていただくため、多彩な事業を企画しています。ぜひ足をお運びください。

**ミュージアム都留企画展  
「郡内領主小山田氏と風林火山展」**

～ミュージアム都留

日 程 9月1日(土)～10月28日(日)

※詳細は13ページをご覧ください。



**増田誠大賞入賞作品展示**

～増田誠美術館(ふるさと会館2階)ほか

日 程 10月14日(日)～28日(日)

午前9時～午後4時30分

※28日は正午まで



**産業まつり** ～谷村第一小学校校庭ほか

日 時 10月28日(日)午前9時～

内 容 無料サービスコーナー・青空市・  
農林産物即売会・お茶壺道中行列  
ほか



**秋の資料館まつり** ～尾県郷土資料館

日 程 10月27日(土)

※詳細は10月号に掲載します。

**図書館まつり** ～市立図書館

日 時 10月27日(土)午後1時30分～

※詳細は10月号に掲載します。



**雑誌のリサイクル市** ～市立図書館

日 時 11月3日(土)午後1時30分～

内 容 図書館で不用になった雑誌を  
差し上げます。

**市民歩け歩け大会** ～三吉地区

日 程 11月23日(金)

※詳細は11月号に掲載します。

**男女共同参画シリーズ**

**ワーク・ライフ・バランス《仕事と生活の調和》**

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をご存知ですか!? 近ごろ良く耳にする「仕事と生活の調和」という概念ですが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など様々な活動について自らが希望するバランスで活動できる状態のことをいいます。欧米ではこの「ワーク・ライフ・バランス」への取り組みに注目し、企業戦略として推進することで生産性向上、優秀な人材の確保、モラルアップなどに成功したそうです。

日本は今、少子高齢化、人口減少、グローバル化などの時代の大きな流れの中で、これまでの働き方では個人も社会も個々の企業も持続可能でなくなってしまうということが心配されています。その対策のひとつとして「ワーク・ライフ・バランス」が大きく注目されているのです。

一人ひとりが自分らしく輝いて生きていくために「ワーク・ライフ・バランス」について皆さんも一緒に考えてみませんか。



**豆知識** 米国産まれ「ワーク・ライフ・バランス」

1980年代後半、米国は大変不景気で各企業が少数精鋭による効率的な業務遂行を進めるため、性別を問わず優秀な人材の積極的な登用が必要となりました。そこで一部の企業では、仕事(ワーク)と家庭(ファミリー)を両立できるよう配慮する「ワーク・ファミリー・バランス」施策(育児に関する支援が中心の施策)の導入をしました。これらの企業の業績が向上したことにより、次第に他の企業にも波及していったのです。これがきっかけとなり、1990年代には、女性社員に限らず、より多くの多様な社員にとって働きやすい環境を整備する「ワーク・ライフ・バランス」へと発展していったのでした。企業戦略を考えた人事関連制度としての取り組みが「ワーク・ライフ・バランス」の始まりだったのです。